

## ○学校長あいさつ

令和7年(2025年)4月1日 校長 増田 智至

岐阜県立多治見高等学校のホームページによるこそおいでくださいました。

本校は、大正12年の「岐阜県多治見町立高等女学校」を前身に、学校統廃合や学制改革等、幾多の変遷を経て、昭和55年に現在の「岐阜県立多治見高等学校」となり、今日までその命脈を保ってきました。本年創立103年を迎える県下でも有数の伝統校であります。その間、3万人近い卒業生のみなさんが本校を巣立ち、地元の経済や産業のみならず、日本国内外で活躍しています。



本校は「進取・努力・創造」を校訓とし、教育目標として「自ら未来を切り拓き、社会に貢献できる人物の育成」を掲げ、(1) 一歩前に踏み出す行動力、(2) 粘り強い探究力、(3) とともに高め合う協働力という3つの力を身に付けられるよう、「Have a dream Project」を推進しています。これは学びのフィールドを地域とする課題解決ゼミ学習を中心とした地域課題探究推進事業と、きめの細かい学習指導や進路意識の醸成により、夢に近づくための学力定着を図る本校独自の取り組みで、生徒一人一人が主体的に進路選択し、高い志とチャレンジ精神をもって自己実現を図ることを目的としています。地域の方々の支援もいただき、おかげさまでゼミ学習は、地域内閣総理大臣賞(令和元年)や文部科学大臣表彰(令和2年)、全国歴史フォーラム優秀賞(令和4年)等、全国規模の大会における上位入賞が続いているほか、大学進学においても、難関国立大学にコンスタントに合格者を出すなど、年を追うごとにその成果が上がっています。



受け継がれてきた伝統を重視しつつ、新しい時代の流れを積極的に進取し、日々努力しながら、次の100年に向け新たな歴史を創造していきます。

どうぞ、このホームページをご覧になり、本校についてのご理解を一層深めていただけたらと願っております。これからも生徒一人一人を全力でサポートするとともに、保護者の皆様や地域の方々の期待と信頼に応えるべく本校教育の邁進に努めてまいりますので、どうぞご理解・ご協力をお願いいたします。